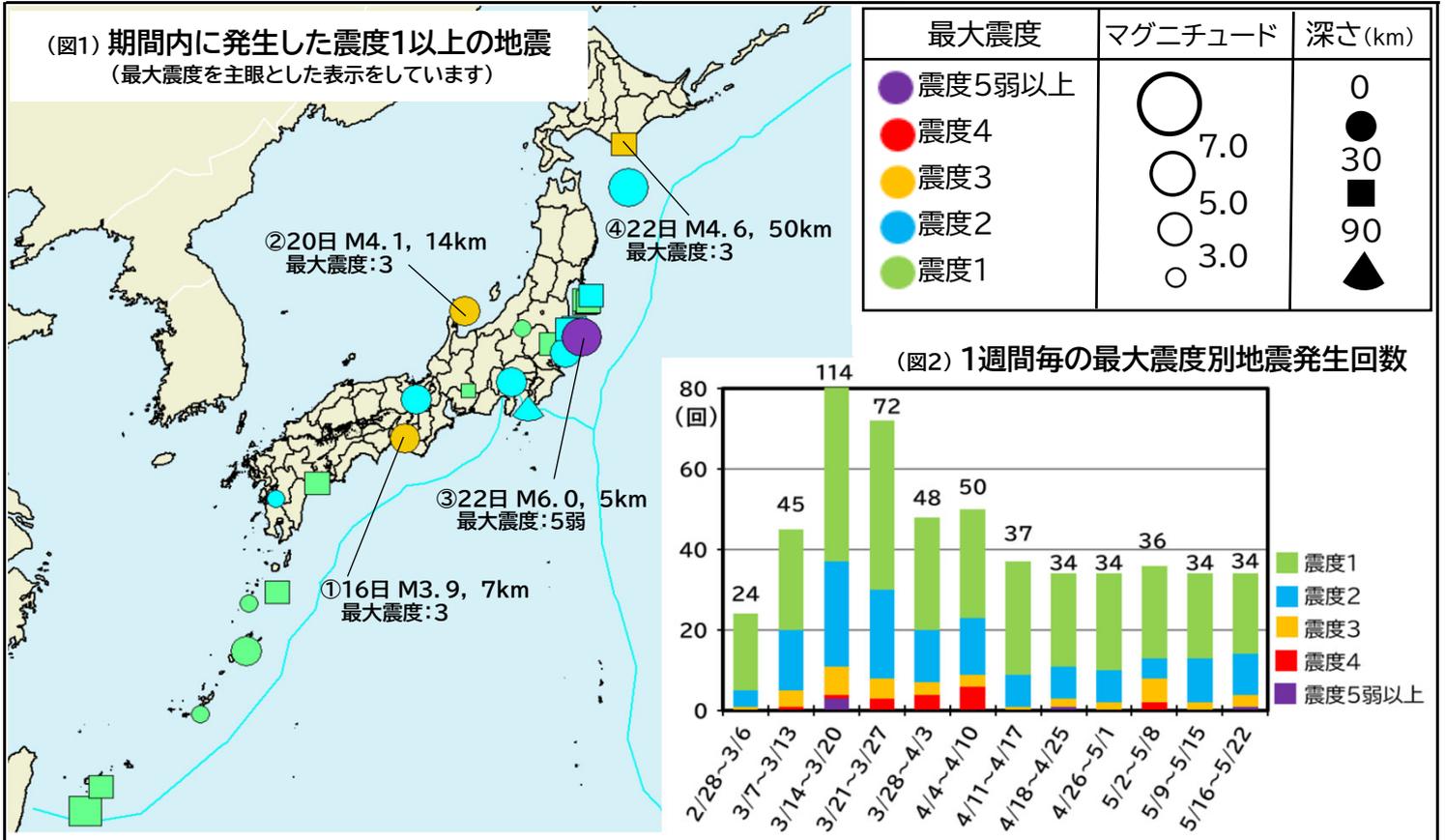


この期間の最大震度は5弱(茨城県沖で発生)

本資料は上記期間に国内で発生した震度1以上の地震についてまとめたもの (出典:気象庁震度データベース/地震情報)



主な地震の発生状況 (図1,図2参照)

- この期間、震度1以上の地震が34回発生。最大震度は5弱(茨城県沖で発生)。
- ①16日14時29分に和歌山県北部で発生した地震(M3.9、深さ7km)により、和歌山県湯浅町、由良町及び日高川町で震度3を観測したほか、和歌山県及び徳島県で震度2~1を観測。この付近は、定常的に地震活動がみられる地域で、M4程度の地震が時々発生している。
- ②20日19時58分に石川県能登地方で発生した地震(M4.1、深さ14km)により、石川県珠洲市で震度3を観測したほか、石川県と富山県で震度2~1を観測。この付近では2020年10月から震度1以上を観測する地震が続いている。
- ③22日12時24分に茨城県沖で発生した地震(M6.0、深さ5km)により、福島県いわき市で震度5弱を観測したほか、東北地方から関東甲信越地方及び静岡県にかけて震度4~1を観測(トピックス参照)。
- ④22日21時22分に日高地方東部で発生した地震(M4.6、深さ50km:速報値)により、北海道浦河町で震度3を観測したほか、北海道から岩手県にかけて震度2~1を観測。

トピックス

■ 茨城・福島県境沖の地震 ■

- ・22日に発生した地震は、陸のプレート内で発生した横ずれ断層型の地震。
- ・茨城県沖から福島県沖にかけての地域は、元々地震活動が活発で、東日本大震災以降、更に活発となった地域(図3、図4)。
- ・この付近ではマグニチュード6クラスの地震も時々発生していますが、今回のような浅い所で発生する地震は少なく、マグニチュード5を超える地震が発生するのは珍しい。
- ・茨城県沖から福島県沖にかけての地域は、元々地震活動が活発な地域ですので、今後もしばらくの間は、同じ程度の揺れを伴う地震があるものとして、家具の固定など個人でできる対策を心掛けたいところです。

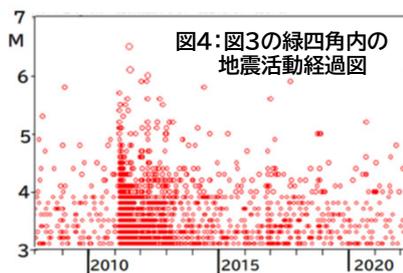


図3:1997年10月以降に発生したM2以上の震央分布図(右上)と、青四角内の断面図(右下)

